

## ＜募集要項＞

# THINK SPACE LIFE アクセラレータプログラム2021の事業提案

2021年12月13日

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)

＜プログラム募集事業者＞

株式会社資生堂、株式会社ニトリ、日本たばこ産業株式会社、  
株式会社パル、有人宇宙システム株式会社、株式会社ワコール

### 1. はじめに

2021年、様々な商業宇宙旅行サービスが開始される中、一般の方でも宇宙に行くことができる、そして暮らす時代の幕が開けようとしています。人が宇宙に進出することで、新たに「暮らし」(衣・食・住)分野のマーケットが宇宙で生まれることが期待されます。また、政府においては、地球低軌道(LEO)における新たなビジネス・サービスの創出促進や需要拡大策、経済活動の継続的な実施を見据えた取組みが提言されているほか、NASAと文部科学省とで月探査協力に関する共同宣言に署名し、日本人宇宙飛行士の月面での活動機会を含む月面活動など日米両国で詳細を調整することで合意されています。

JAXAでは、2020年から「宇宙での暮らし」に着目し、将来の有人探査ミッションや宇宙旅行者向けの製品・サービスの提供が持続的なビジネスとなるような将来を目指し「THINK SPACE LIFE」プラットフォーム(以下、「本プラットフォーム」)を立上げ、昨年初の実施となったISS搭載用生活用品公募に向けたアイデア創出促進や、暮らし・ヘルスケア分野の新規事業創出を目指す事業者等が参加するコミュニティの運営、地上実証の場の構築等を行ってきました。


JAXAとして初開催となる「THINK SPACE LIFE アクセラレータプログラム 2021」(以下「本プログラム」)では、地上または宇宙でのマーケティング、ビジネスノウハウ等を持つ、様々な分野の本プラットフォームインキュベーションパートナーと連携し、宇宙関連産業の事業および担い手のさらなる多様化および宇宙・地上双方の暮らしをより良くする新しいサービス・プロダクト(ビジネス)創出を目指します。






本プログラムでは、共催する募集事業者6社(以下「募集事業者」)の事業領域と宇宙生活の課題・ニーズから設定された6つのテーマ毎に事業提案を募り、選定された提案については各募集事業者と選定事業者との共同開発を進めることで、地上での新しい事業創出と宇宙での実装を目指します。事業者の皆様様の強みを生かした提案をお待ちしております。

### 2. 募集内容

本プログラムでは、次の6つのテーマで事業提案を募集します。(表1参照)

表1 募集テーマ

	募集テーマ	募集事業者 ※五十音順
1	生活リズム/体内リズムの見える化と適正化による美の実現	(株)資生堂 

2	宇宙・地上双方で活用できる睡眠の質を向上する循環型機能性商品の開発	(株)ニトリ	
3	宇宙・地球における、ストレス状態を緩和する“チルアウト”の実現	日本たばこ産業(株)	
4	地上でも宇宙でも「ちょっと幸せな日常」を提供する商品開発	(株)パル	
5	持続可能な自己管理行動を支える遠隔・健康管理支援サービスの開発	有人宇宙システム(株)	
6	非重力負荷環境を見据えたフットケア/ヘルスケアの実現	(株)ワコール	

### 3. 本プログラムの概要

「THINK SPACE LIFE アクセラレータプログラム 2021」とは、宇宙生活の課題・ニーズを起点に、宇宙・地上双方の生活をより良くするサービス・プロダクト創出を目指す、オープンイノベーション型事業創出促進プログラムです。募集事業者6社とともに、宇宙・地上双方の共通の生活課題である6つのテーマで事業提案を募集します。本プログラムで生み出されたサービスやプロダクトは、地上の新規ビジネスを経由して、将来は宇宙を目指します。

名称: THINK SPACE LIFE アクセラレータプログラム 2021

開始日: 2021年12月13日

※本プログラムは応募から実証フェーズまでの事業共創に向けた取組みを想定しており、2022年度末頃までの取組みを予定しますが、選定される案件によって終了時期は変動します。

主催: 国立研究開発法人宇宙航空開発研究機構(JAXA)

共催(募集事業者): 株式会社資生堂、株式会社ニトリ、日本たばこ産業株式会社、株式会社パル、有人宇宙システム株式会社、株式会社ワコール(五十音順)

協力事業者・団体: 株式会社電通、NPO法人ミラツク、ANAホールディングス株式会社、三井不動産株式会社、株式会社LIFULL

本プログラム応募受付窓口運営: eiicon company

#### (1) 応募から選定まで

- ・ 応募

下記募集ページより詳細確認の上、ページ内エントリーボタンの応募フォームより **2022年2月13日**

(日)23:59 までにご提案ください。

応募受付期間:2021年12月13日(月)～2022年2月13日(日)23:59まで

募集ページ: <https://eiicon.net/about/think-space-life2021/>

(受付窓口:THINK SPACE LIFE アクセラレータプログラム 2021 運営事務局)

・書類選考

本募集に応募いただきましたご提案は、各テーマ毎に書類選考を行います。各テーマを募集する募集事業者および本プログラムの審査員にて、以下「4.審査評価」に記載の審査評価のポイントに則り、総合的に評価を行います。

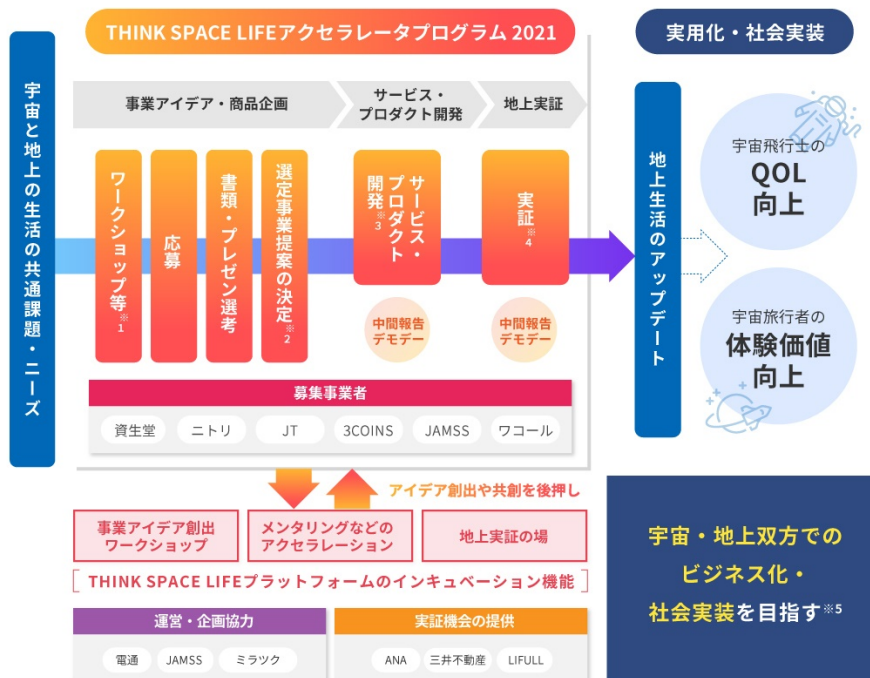
・プレゼンテーション選考

書類選考を通過したご提案は、プレゼンテーション選考に進みます。各テーマを募集する募集事業者および本プログラムの審査員にて、以下「4.審査評価」に記載の審査評価のポイントに則り、総合的に評価を行います。

・選定

書類選考、プレゼンテーション選考の評価結果を踏まえて、各テーマ毎に各テーマの募集事業者が事業提案を選定します。また、選定結果については、公表※いたします。

※非公表を希望する場合は、非公表とすることができます。



※1: ワークショップ等への参加は応募要件ではありません。

※2: 選定事業提案の最終決定は募集事業者が行います。

※3: サービス・プロダクト開発は選定提案事業者と募集事業者等で各自推進していただきます。(JAXAとの共同開発ではありません)

※4: 実証の実施を必須要件とするものではありません。また、実証の場を保證するものではありません。

※5: 本プログラムは、宇宙・地上でのビジネス化・社会実装を保證するものではありません。

図1 プログラム概要

## (2) 選定以降

- ・ 協業検討(事業化検討)  
選定された事業提案をもとに、事業提案が選定された事業者(以下「選定事業者」と各募集事業者との間で協業検討(事業化検討)を行い、必要に応じて覚書や契約等の各種取り決めを行っていただきます。
- ・ サービス・プロダクト開発  
選定事業者と募集事業者の各種取り決めに基づいて、選定事業者と募集事業者でサービス・プロダクト開発を推進します。
- ・ 中間報告(デモデー等)  
サービス・プロダクト開発着手後は、定期的に対外的に進捗を報告する、中間報告イベント(デモデー)や告知等を行います。
- ・ 実証  
各事業者・案件にて実証が必要である場合、実証を行います。  
(その際、本プラットフォームは実証機会の提供を行うインキュベーションパートナーとの連携を後押しいたします。)

なお、暮らし・ヘルスケア分野における新たな宇宙関連マーケットの創出を目指し、新規プレーヤー参入や事業企画立案・R&D 企画立案を促進する本プラットフォームでは、ワークショップやメンタリングなどを通じてアイデアと事業創出を促進するインキュベーション機能と、ISS ミッションへのソリューション提供、将来有人探査ミッションへの適用、宇宙旅行関連サービス、そして新たな地上ビジネスの創出といった具体的な出口を見据えたコミュニティ活動の 2 つのファンクションを有しています。特にコミュニティ活動では、JAXA 全体の様々な R&D の取組みや、民間参画スキーム(地上実証フィールド等)を出口とし、出資事業者や販売事業者とのマッチング機会の提供など含めて、関連業界や関連省庁等とも連携したコミュニティ形成を行います。

選定事業者等は、上記コミュニティ活動への参画を可能としますので、コミュニティ活動を通じて、地上での社会実装だけでなく、ISS 生活用品公募や宇宙実証の仕組み(きぼう有償利用等)、民間等の連携・参画スキーム(宇宙旅行関連サービスや地上での実証の場)等の出口を JAXA とともに検討していくことができます。

## (3) 主要スケジュール(予定)

本プログラムでは、サービス・プロダクト開発フェーズからは各事業者・案件のスケジュールにて柔軟に推進していただくことを予定しておりますので、デモデーまでの主要スケジュールを提示いたします。

- ・ 2021 年 12 月 13 日:事業提案募集開始
- ・ 2022 年 2 月 13 日:事業提案募集〆切
- ・ 2022 年 2 月~:書類選考

- ・ 2022年3月～:プレゼンテーション実施(最終選考)
- ・ 2022年3～4月:選定事業提案決定
- ・ 2022年4月以降:サービス・プロダクト開発(各自)
- ・ 2022年6月以降:デモデー開催

#### 4. 審査評価

##### (1) 審査・評価のポイント

- ・ 本募集に応募いただきましたご提案は、各テーマ毎に各テーマを募集する募集事業者および本プログラムの審査員にて以下の観点で総合的に評価を行います。
  - － 募集事業者が提示した共創イメージに有用な提案であるか。
  - － 宇宙生活での課題・ニーズに対して、宇宙に行く前～宇宙滞在中～地球に帰還後を含め、生活およびヘルスケアの利便性を向上させるものか。
  - － 地上の課題を解決しビジネス展開が期待できるものか(新規性や社会インパクト等があるか)。

#### 5. 活動詳細

##### (1) 選定事業者、募集事業者、JAXA の役割分担

選定事業者、募集事業者、JAXA の役割分担を表1に示します。これに基づき、それぞれ必要な経費も分担します。表1のとおり、選定事業者および募集事業者は、事業提案や募集テーマ、協業契約等に基づき、サービス・プロダクト開発を行います。開発費用は選定事業者および募集事業者の取り決め等によって、選定事業者または募集事業者が負担し、JAXA は負担しません。

表2 選定事業者、募集事業者、JAXA の役割分担

フェーズ	選定事業者	募集事業者	JAXA
募集	事業提案(応募フォームより)	テーマ募集	本プログラムの運営
選考	書類選考を通過した場合、プレゼンテーション選考に参加	書類選考・プレゼンテーション選考の審査	書類選考・プレゼンテーション選考の審査支援
選定	—	事業提案の選定 選定結果の公開	選定結果の公開
協業検討	協業検討	協業検討	—
開発	サービス・プロダクト開発 または開発伴走支援(*1)	サービス・プロダクト開発 または開発伴走支援(*1)	宇宙視点におけるサービス・プロダクト開発への助言
中間報告	デモデー等の中間報告イベントの共催実施(*2)	デモデー等の中間報告イベントの共催実施(*2)	デモデー等の中間報告イベントの企画・開催(*2)

実証	・実証(*3)	・実証(*3)	・ビジネス展開に向けた地上実証の場(J-SPARC パートナー等が運用)等の紹介 (*4)
----	---------	---------	---

\*1: サービス・プロダクト開発は、選定事業者と募集事業者等で各自推進していただきます。(JAXAとの共同開発ではございません)また、事業提案選定以後は必要な情報の開示、開発、知的財産権等の実施許諾および実証実験等の事業化に向けた活動に関して、必要な契約を、別途選定事業者・募集事業者等間で締結し、具体的な役割については当該契約で取り決めた内容に定めるところによります。

\*2: 実施を保証するものではありません。

\*3: 実証の実施を必須条件とするものではありません。また、実証の場を保証するものではありません。

\*4: 実証の場を保証するものではありません。また、実証案件の性質により、実証の場をご紹介できない場合があります。

## (2) 本プログラムにおける広報等

JAXA および募集事業者、協力事業者・団体は、宇宙関連産業への新規参入事業者が拡大し、本プログラムで生まれたサービス・プロダクトが地上ビジネスや将来の低軌道有人宇宙活動ビジネスなどに展開されることを促進するため、広報活動の一環として、次のことを行います。

- ・ 選定結果等についてそれぞれの案件の公表(非公表としたい場合は、非公表とすることができます)
- ・ 中間報告やプログラムにより生まれた成果物等に関する情報発信

## (3) 事業提案、選考における評価、サービス・プロダクト開発における留意事項

本プログラムは、地上でのビジネス展開だけでなく、将来は宇宙での実装を視野に入れたプログラムになります。よって、宇宙と地上双方での使用やビジネス展開を加味した、事業提案、選考における評価、サービス・プロダクト開発を行うこととします。

## 6. ご提案にあたっての留意事項

### (1) 応募者の要件

提案者は、日本の法律に基づき適法かつ有効に設立され、かつ存続する法人であることとします。ただし、国外の法人等からの部品等の調達や一部の業務委託等は妨げません。

### (2) 御提出いただいた情報の取扱いについて

応募時に同意いただく「プログラム参加規約」に従い取り扱います。

### (3) 資料作成等のご負担

ご提案に係る資料・プロトタイプを作成・提出等を含む、全ての活動に要する費用は、提案者をご負担くださいますようお願いいたします。

以上